

3 [ON] / [OFF] ▶ Ⓞ (決定)

4 ロックNo. (→P.35) を入力 ▶ Ⓞ (決定)

◆お知らせ◆

●ダイヤル発信制限中でも、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）への緊急通報は発信できます。 ●ダイヤル発信制限中でも、アドレス帳を呼び出して電話をかけることはできますが、アドレス帳への登録は制限されます。 ●メール制限中でも、メールは受信できます。 ●PCサイトビューアーを待受画面に指定している場合、PCサイトビューアー制限中は、待受指定の表示はされません。

アドレス帳制限 <M422>

閲覧、登録、修正、削除などのアドレス帳に関連する操作を制限します。スピードダイヤル、速メール (→P.80) も制限されます。

アドレス帳制限を [ON] / [OFF] に設定した場合も着信時に相手を表示する/しないを設定します。「着信相手表示 <M33>」(→P.310) の設定と連動します。

1 待受画面で Ⓞ 4 2 2

2 [ON] / [OFF] ▶ Ⓞ (決定)

3 ロックNo. (→P.35) を入力 ▶ Ⓞ (決定)

着信時相手表示の設定画面が表示されます。

4 [ON] / [OFF] ▶ Ⓞ (決定)

シークレット <M426>

他人に知られたくないアドレス帳、スケジュール、タスクリスト、メモ帳をシークレット登録することができます。シークレット登録したデータは表示されません。

1 待受画面で Ⓞ 4 2 6

2 [表示する] / [表示しない] ▶ Ⓞ (決定)

3 ロックNo. (→P.35) を入力 ▶ Ⓞ (決定)

◆お知らせ◆

●シークレット機能を使用するには、各アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、メモ帳のデータのシークレットを設定 (ON) する必要があります。 ●電源を切るとシークレットは [表示しない] になります。 ●シークレットを [表示する] に設定すると、メインディスプレイに「🔒」が表示されます。

着信拒否 <M43>

着信を自動的に拒否したい電話番号を設定します。迷惑電話などの防止に役立ちます。

指定番号 <M431>

特定の電話番号からの着信に対して着信拒否を設定します。

1 待受画面で Ⓞ 4 3

2 ロックNo. (→P.35) を入力 ▶ Ⓞ (決定)

3 [指定番号] ▶ Ⓞ (選択) ▶ [ON/OFF設定] ▶ Ⓞ (選択)

4 項目を選択 ▶ Ⓞ (決定)

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
拒否解除	着信拒否を解除します。
拒否メッセージ	「この番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生後、通話を切断します。
無応答切断	着信動作を行わずに着信を拒否します。

5 [指定番号一覧] ▶ Ⓞ (選択)

6 電話番号を登録する項目を選択 ▶ ⊕ (選択)

7 電話番号設定方法を選択 ▶ ⊕ (決定)

8 電話番号を設定 ▶ ⊕

電話番号を入力または選択します。

◆お知らせ◆

●指定番号一覧の電話番号は着信拒否を解除しても削除されません。なお、電話番号を削除する場合は、削除する電話番号を選択 ▶ 削除 ▶ [はい] ▶ ⊕ (決定) を押します。

非通知 <M432>

電話番号を通知していない着信に対して着信拒否を設定します。

1 待受画面で ⊕ (4) (3)

2 ロックNo. (→P.35) を入力 ▶ ⊕ (決定)

3 [非通知] ▶ ⊕ (選択)

4 項目を選択 ▶ ⊕ (決定)

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
拒否解除	着信拒否を解除します。
拒否メッセージ1	「この番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生後、通話を切断します。
拒否メッセージ2	「発信者番号が通知されておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください」とメッセージを再生後、通話を切断します。
無応答切断	着信動作を行わずに着信を拒否します。

公衆電話 <M433> / 通知不可能 <M434>

公衆電話からの着信、電話番号を通知できない電話機からの着信に対して着信拒否を設定します。

1 待受画面で ⊕ (4) (3)

2 ロックNo. (→P.35) を入力 ▶ ⊕ (決定)

3 [公衆電話] / [通知不可能] ▶ ⊕ (選択)

4 項目を選択 ▶ ⊕ (決定)

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
拒否解除	着信拒否を解除します。
拒否メッセージ	「この番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生後、通話を切断します。
無応答切断	着信動作を行わずに着信を拒否します。

アドレス帳登録外 <M435>

アドレス帳に登録されていない電話番号からの着信に対して着信拒否を設定します。

- 1 待受画面で **4** **3**
- 2 ロックNo. (→P.35) を入力 ▶ **4** (決定)
- 3 [アドレス帳登録外] ▶ **4** (選択)
- 4 項目を選択 ▶ **4** (決定)

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
着信拒否解除	着信拒否を解除します。
着信拒否メッセージ	「この番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生後、通話を切断します。
簡易留守メモ	簡易留守メモに設定します。
無応答切断	着信動作を行わずに着信を拒否します。

全解除 <M436>

すべての着信拒否設定を解除します。

- 1 待受画面で **4** **3**
- 2 ロックNo. (→P.35) を入力 ▶ **4** (決定)
- 3 [全解除] ▶ **4** (選択)

リセット <M44>

機能設定や、メモリに保存されている内容を初期値に戻すことができます。

- 1 待受画面で **4** **4**
 - 2 リセット項目を選択 ▶ **4** (選択)
- 選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
機能リセット <M441>	各機能の設定値を初期値に戻します。
メモリリセット <M442>	メモリに記憶された内容をすべて削除します。EZアプリも削除されます。
EZアプリリセット <M443>	EZアプリを削除します。また、EZアプリ設定を初期値に戻します。
オールリセット <M444>	各機能の設定値を初期値に戻し、メモリに関するすべての内容、EZアプリを削除します。
辞書リセット <M445>	変換辞書の学習内容とユーザー辞書を削除し、ダウンロード辞書を解除します。
入力記号リセット <M446>	絵文字・記号・顔文字の履歴を削除します。

- 3 ロックNo. (→P.35) を入力 ▶ **4** (決定)
- 4 [はい] ▶ **4** (決定)

◆お知らせ◆

- リセットを行う場合は、十分に充電を行い、絶対に途中で電池パックを外さないでください。 ●設定値やメモリ内容などは、リセット前の状態には戻せません。大切な情報はリセットする前に控えをとっておいてください。 ●「メモリリセット <M442>」、「EZアプリリセット <M443>」、「オールリセット <M444>」を行うと、EZアプリは削除されます。ただし、「EZアプリを探そう!」、「EZアプリ設定」、「オープンアプリプレイヤー」はリセットをしても削除されません。また、サービスが登録されているFeliCa対応EZアプリは削除されません。FeliCa対応EZアプリに登録されている内容も変わりません。
- 「メモリリセット <M442>」を行うと、ケータイアレンジの設定ファイルが削除されるため、「ケータイアレンジ」(→P.360) が [OFF] の状態になります。